



2017年2月号

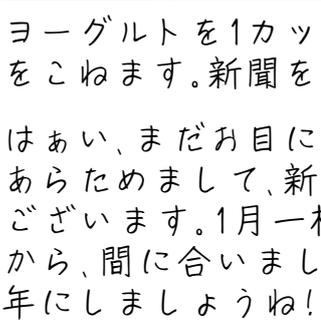
# とらきち君からの手紙

発行責任者  
小野 義廣

はじめてとらきち君からの手紙を読む方へ、はじめ君とよう君は店長の孫です。多少の可愛いがりすぎは、お許し下さい。



来年小学校一年生になるはじめ君は、保育園で一番大きいです。背の大きさはよう君の倍以上、母親の身長<sup>身長</sup>の2/3位になりました。小学生の内にきつと母親より高くなるのでしようネ(^\_^)



よう君は、一歳を超えてから、スタスタとどこまでも歩いて行きます。目が離せなくなりました。はじめ君同様によく食べます。大人のお茶碗で納豆ご飯を軽く平らげ、みかん1個を食べた後、ヨーグルトを1カップ。まだ足りない<sup>足りない</sup>とダダをこねます。新聞を<sup>新聞</sup>読んでる?よう君(^\_^)/

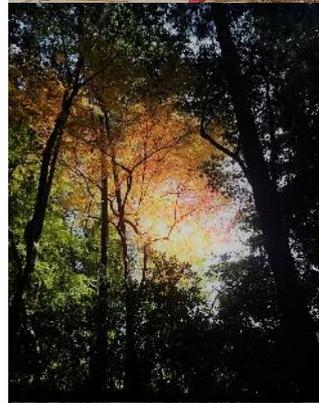
はあい、まだお目にかかれていないお客様にあらためまして、新年明けましておめでとうございます。1月一杯は「お正月」だそうですから、間に合いました。今年一年も楽しい一年にしましょうね!よろしくお願ひします。



去年は、相模原ウォーカーと週刊粧業という専門新聞の取材を受けました。どちらも、「笑いヨガ」の話をしていきますから、変な薬屋と思われたかも知れせん...?いや、だから、選ばれたのかなあ~? 相模原ウォーカーは、コンビニ、本屋さんに置いてありますから、

オノドラの部分だけでいいので、立ち読みしてください(^\_^)v

去年の12月初旬、大阪で生命エネルギー研究会の研修会があったので、早めに行つて奈良県にある三輪神社(大神神社・おみみわじんじゃ)に行つてきました。日本で一番古い神社で、三輪山(山全体がご神体)の歴史のある神社です。2015年のJRのCMで一躍有名になりました。三輪神社の創祀<sup>そうし</sup>に関わる伝承が「古



事記や「日本書紀」の神話に記されています。「古事記によれば、大物主大神(おみものぬしのおみかみ)が出雲の大国主神)の前に現れ、国作りを成就させるために「吾をば倭の青垣、東の山の上にいつきまつれ」と三輪さんに祀られることを望んだとあります。

ご祭神がみ山に鎮まるために、三輪神社は古来本殿を設けず直接三輪山に祈りを捧げるといふ、神社の社殿が成立する以前の原初の神祀の様を今に伝えており、その祭祀の姿故に、山全体が

ご神体、我が国最古の神社と呼ばれています。

少し歴史をかじつて、お参りすると少し違います。ここは最強のパワースポットとしても有名です。三輪神社に向かう最初の鳥居を一礼して通つた瞬間、なんと言ふことでしょう、ひんやりした清々しい空気に一変しました。参道を進むと、今まで見たことのない木漏れ日が輝いていました。ボクはその気になりやすい...アホ

本殿の前に、くすり屋にふさわしい「久すり道」があります。「少名彦名命(スクナビコノナノミコト)」の社に行き着きます。少名彦名は、国土を整え国造りをした神様です。また、薬業・医業の神様でもあり、お酒を最初に造つた神様とも言われ、商業・農業・漁業の守護神でもあります。

お参りは、一礼しお賽銭を入れ、一礼。直角に二礼し、2回柏手を打つた後心の中で「ありがとうございますを5回。感謝しますを5回」言つて、再び深く一礼しました。神様に借りを作つてはいけけないので、お願ひはいつもしません。酉年今年もいい年になつたぞ(完了形で考える)(\*\_^\*\_)